# 令和８年８月八戸市教育委員会定例会　会議録

開催日時　　令和８年８月 27 日(木)　午後１時 30 分

場　　所　　八戸市庁本館３階　議会第三委員会室

| | | |
|---|---|---|
| 出 席 者 | 教 育 長 | 齋　藤　　信　哉 |
| | 教育委員 | 西　山　　康　巳 |
| | 教育委員 | 小　澤　　直　子 |
| | 教育委員 | 久　保　　千恵子 |
| | 教育委員 | 福　井　　武　久 |

| | | |
|---|---|---|
| 事務局出席職員 | 教育部長 | 三　浦　　順　哉 |
| | 教育部次長兼教育総務課長 | 松　橋　　広　美 |
| | 教育部次長 | 佐　藤　　公　一 |
| | 教育部副理事兼社会教育課長 | 高　橋　　宣　子 |
| | 博物館長 | 小保内　　裕　之 |
| | 教育指導課長 | 栁　谷　　貴　広 |
| | 是川縄文館副館長 | 加　藤　　公 |
| | 総合教育センター所長 | 鈴　木　　悟 |
| | こども支援センター所長 | 大久保　　洋　二 |
| | 図書館長 | 磯　嶋　　奈都子 |
| | 学校教育課参事 | 佐々木　　孝 |
| | 学校教育課参事 | 春　日　　貴　子 |
| | 総合教育センター副所長 | 田　端　　修　文 |

**開　　会**

（齋藤教育長）

定刻となりましたので、令和８年８月教育委員会定例会を開会します。

はじめに出席した主な会議・行事等については、配付している資料のとおりとなっておりますので、後ほど御確認ください。

**主な会議・行事等**

（齋藤教育長　資料配付により報告）

（齋藤教育長）

本日の議事録署名は、久保委員を指定します。

これより、本日提出されております議案を審議します。

はじめに、議案第 36 号「八戸市史跡根城跡整備活用検討委員会委員の委嘱について」事務局から説明をお願いします。

**議案第 36 号　八戸市史跡根城跡整備活用検討委員会委員の委嘱について**

（小保内博物館長　資料に基づき説明）

（齋藤教育長）

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

それでは、議案第 36 号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

〔異議なし〕

御異議がありませんので、議案第 36 号を原案のとおり決定いたします。

以上で、議案の審議は終わりました。次に報告事項にまいります。

はじめに「第 40 回東北地区私立幼稚園教員研修大会八戸大会について」、「業務量管理・健康確保措置実施計画について」及び「自然災害発生時及び防災気象情報発表時における学校対応の見直しについて」の３件は、学校教育課からの報告事項となりますので、併せて事務局から説明をお願いします。

**【第 40 回東北地区私立幼稚園教員研修大会八戸大会について】**

**【業務量管理・健康確保措置実施計画について】**

**【自然災害発生時及び防災気象情報発表時における学校対応の見直しについて】**

（佐藤教育部次長　資料に基づき説明）

（齋藤教育長）
ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

（小澤委員）
私からは、「第 40 回東北地区私立幼稚園教員研修大会」につきまして、幼稚園側の立場から一言補足を申し上げたいと思います。
今回の研修大会でございますが、共催として八戸市と八戸市教育委員会の心強いお力添えをいただくとともに、ポスター発表などの参加に御協力いただくことに、心より感謝申し上げます。
従来の大会では、市内の各園の公開保育に参加するという形の大会でございましたけれども、今回は初めて八戸市の中心街を会場に開催されます。八戸市の中心街には、はっちやマチニワ、ブックセンター及び美術館のほか、少し離れれば、こども支援センターなど、文化的・教育的施設が大変充実しておりますので、そういった八戸市のすばらしい資源を使って、子どもたちの幼児教育の重要性をもっと皆様に知っていただきたい、社会で子どもを育てたいという思いから、今回の研修大会を中心街で行うこととしております。
公開保育やポスター発表等で各園がそれぞれの教育研究を発表いたします。幼保小連携という部分からも、是非お時間ありましたら皆様大会の方に来ていただければ幸いに思います。大変御協力をいただきましてありがとうございます。

（栁谷教育指導課長）
今回、ポスター発表ということで、教育指導課からは、「幼保小の架け橋プログラム」と「海洋ＳＴＥAM教育」について、コーナーを設けて紹介する予定としております。屋台方式でそれぞれ発表のブースがあり、全 90 分のうち各ブース 10 分程度で回っていただく形式となっております。「幼保小の架け橋プログラム」と「海洋ＳＴＥAM教育」について、他の地区の方にもお知らせして、取組が広がればいいなと考えております。

（齋藤教育長）
先般、一度リハーサルをやりましたが、小学校に幼児教育がどのようにつながっていくかということに視点を置きながら資料を作ってくれたので、大変良かったと思います。
そのほか委員の皆様から御質問等はございますでしょうか。

（久保委員）
「教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」について、２点ほど意見を述べたいと思います。現在働いている先生方の職場環境や労働環境を改善しようとすることは、とても大事なことだと理解しております。資料の「実施する業務量管理・健康確保措置の内容」における「学校以外が担うべき業務」の中で、「通学路の見守り活動については、保護者・地域住民による活動を推進する」とございます。現在、コミュニティ・スクールが進んできて、学校訪問をしていても、様々な学校で地域の方のお力をお借りして子どもたちの見守り活動を積極的にしているというお話を聞いていますし、ＰＴＡの知り合いの方でも、学校行事や学校の環境整備のお手伝

いを頑張っているという声を聞いています。保護者や地域の方々もお仕事をされていますし、先生たちと一緒に学校の労働環境を考えながら働いている立場でもありますので、先生たちの負担軽減はもちろん大切なのですが、学校の業務をＰＴＡや地域に移すことで、保護者に負担がかからないように工夫していただきたいと思います。学校に関わる大人みんなが、無理なく関わることができる仕組みを考えていただければというのが１点目です。

また、「教師の業務だが、負担軽減を促進すべき業務」の中に、「行事の精選・内容の見直し、外部人材等の活用」と記載があるのですが、現在行われている各学校の行事を今後更に減らしていくという意味なのでしょうか。また、外部人材とは具体的にどのような方々を想定されているのかお伺いいたします。

（佐藤教育部次長）

久保委員にお答えいたします。まず、通学路の見守りやコミュニティ・スクールによる御協力につきましては、本計画が教員や学校側の立場に立った計画ですので、御意見いただいたとおり、そのような視点も大切だと思います。是非そういう視点も取り入れながら、学校とも共有していきたいと思います。

また、行事の精選につきましては、コロナ禍以降、体育祭が午前中のみになったり、様々な行事が短縮、若しくは場合によっては無くなったりという状況があると思います。各学校においては、やはり子どもたちを第一にして、教育効果がある行事はもちろん削れない訳ですし、行事を減らすのか、若しくは内容を見直すのか、両方あるとは思いますが、むやみやたらに働き方改革だから減らすということではなく、子どもたちへの教育的効果を考えながら、働き方改革も含めて検討していくということが大事なのかなと考えております。

外部人材につきましては、総合的な学習の時間等で、例えばえんぶりの烏帽子を作るときに地域の方々に来ていただくほか、講演会等で専門的な知識を持っている方に講演していただくなど、授業に活用できるのではないかということは想定しております。

（久保委員）

学校に足を運ぶと、先生方の負担をとても感じております。その中でも、子どもたちの教育の質や体験活動等はしっかり守っていただきたいので、両方を大切にして考えていただければ思います。

（齋藤教育長）

先ほどの説明に補足しますと、「時間外在校時間に関する目標」として、短期目標と長期目標を小・中学校別に掲げましたけれども、国の方では小・中学校ともに本来であれば１か月 30 時間以内を目指すということがうたわれております。小学校はそういった観点から見るとクリアされているのですけれども、中学校はまだ 30 時間以内になってないということで、やはりどうしても部活動の地域展開がまだ進んでいないということが理由に挙げられます。長期目標の終わりが令和 11 年度末までということになっていますが、当市の部活動の地域展開が進むのが令和 13 年となっており、地域展開途中での目標になってしまうということで、願わくば地域展開が進むことに

よって、中学校も 30 時間以内に収まるということを目指したいと思っております。

そのほか委員の皆様から御質問等はございますでしょうか。
〔質疑なし〕

次に「令和８年度是川縄文館秋季特別展『発掘された日本列島 2026』について」事務局からの説明をお願いします。

**【令和８年度是川縄文館秋季特別展「発掘された日本列島 2026」について】**
（加藤是川縄文館副館長　資料に基づき説明）

（齋藤教育長）
ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。
〔質疑なし〕

次に「『青少年のための科学の祭典 2026』八戸大会 開催報告について」事務局からの説明をお願いします。

**【「青少年のための科学の祭典 2026」八戸大会 開催報告について】**
（鈴木総合教育センター所長　資料に基づき説明）

（齋藤教育長）
ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。
〔質疑なし〕

そのほか、事務局から報告事項はありますか。

事務局からは以上のようです。
それでは最後に「その他」ですが、委員の皆様方から何かございますか。
〔なし〕

**閉　　会**
これをもちまして令和８年８月教育委員会を終了いたします。お疲れ様でした。

（午後２時 12 分閉会）